

平成 29 年度 事務事業評価シート 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業J-T	事業名	
一般	02	01	06	124130	男女共同参画推進事業	
総合計画	分野	地域づくり				
	政策	4-2	参画・協働のまちづくり			
	施策	3	男女共同参画の浸透□			
目的	男女共同参画の意識啓発					
対象	市民					
意図	男女が社会の対等なパートナーとしてまちづくり等に参画できるよう男女共同参画の浸透を図る。					
事業概要	…上記目的を実現するための事業手法を記載すること					
○意識啓発講座の開催 男女共同参画学習講座、DV防止について考えるセミナー、出前講座、職員研修、花巻市女性のつどい（共催事業）、男女共同参画サポーター養成講座等参加支援、情報発信（広報はなまき、市ホームページ等） ○男女共同参画審議会の開催 ○花巻市地域婦人団体協議会への補助						
市民参画の有無 【 男女共同参画基本計画は参画対象 】						
市民協働の形態		<input type="radio"/> 共催 <input type="radio"/> 後援・協賛		<input type="radio"/> 実行委員会・協議会 <input type="radio"/> 補助・助成 <input type="radio"/> 事業協力・協定 <input type="radio"/> 委託		
活動指標（上記「事業概要」に対応）		単位	区分	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(計画)
①	講座・フォーラム等の開催回数	回	計画	10	10	
			実績	11	12	
②	広報紙等による情報の提供回数	回	計画	15	15	
			実績	26	35	
③			計画			
			実績			
成果指標（上記「意図」に対応）		単位	区分	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(計画)
①	職場や学校、地域など社会全体において、男女の平等が図られていると思う市民の割合【市民アンケート】	%	目標	50.0	50.0	
			実績	46.0	46.1	
②	審議会委員等に占める女性の割合	%	目標	35.0	35.0	
			実績	29.4	28.1	
③			目標			
			実績			
成果指標の達成度	目標値より高い		概ね目標値どおり	<input type="radio"/>	目標値より低い	

成果指標の達成度の要因分析 （新規事業及び成果指標を変更した場合は、その成果指標を設定した考え方、目標値の根拠を記載）		
成果指標①については、横ばいで推移しており男女共同参画に係る講座等の開催及び広報紙等による情報提供の実施により一定程度の意識啓発が図られているものの十分に浸透しているとはいえないと考えられる。成果指標②については、条例等で委員を職指定する規定があることや登用する分野に女性の専門家が少ない、団体推薦の場合に団体が推薦し得るポストに女性が就任していないことなどが目標値の達成を難しくしている要因と考えられる。		
目的妥当性	公共関与の妥当性	花巻市男女共同参画推進条例の規定により、市は基本理念のつとめ、男女共同参画の推進に関する施策を総合的に策定し、及び実施する責務を有すると規定されている。
	<input type="radio"/> 妥当である	
	<input type="radio"/> 見直し余地がある	
有効性	成果の向上余地	事業の情報提供や講座などの企画を工夫することにより、参加者の増員が期待できることから成果の向上が期待できる。
	<input type="radio"/> 向上余地がある	
	<input type="radio"/> 向上余地がない	
効率性	事業費・人件費の削減余地	事業費は、事業を推進するための必要最小限の経費であり削減の余地はない。
	<input type="radio"/> 事業費の削減余地がある	
	<input type="radio"/> 人件費の削減余地がある	
公平性	受益と負担の適正化余地	男女共同参画にかかる事業は、すべての市民が対象であるため受益機会と費用負担の不公平はない。
	<input type="radio"/> 受益機会の見直し余地がある	
	<input type="radio"/> 費用負担の見直し余地がある	
総合評価 …上記評価結果の総括		
男女共同参画について市民への周知及び意識啓発を図るためには、講座やワークショップ等の開催、並びに広報紙等による情報提供を継続して実施することが必要である。また、新たな男女共同参画基本計画の周知を図りながら、計画的・総合的に事業を進めていく必要がある。		

平成 29 年度 事業説明資料 【 事後評価 】

担当部署 部名 地域振興部 課名 地域づくり課 担当係長 上山 亜貴 内線 457

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

(単位：千円)

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	02	01	06	124130	男女共同参画推進事業

単位：千円

		28年度 決算額(A)	29年度 決算額(B)	30年度 現計予算額	決算額前年比 (B-A)
事業費		1,987	1,428		△ 559
財源内訳	国・県				
	地方債				
	その他				
	一般財源	1,987	1,428		△ 559

※特定財源の内訳

--

事業期間	○ 単年度繰返	期間限定	[平成 年度 ~ 平成 年度]
------	---------	------	-----------------

部重点施策における目標
男女共同参画の推進

事業開始の背景・経緯
男女共同参画基本法の基本理念にのっとり男女共同参画社会形成の促進のため、花巻市男女共同参画推進条例を制定するとともに、具体的な指針として基本計画を策定。「男女(みんな)が互いに認め合い、ともにきらめくまち」の実現に向けて啓発等の事業を実施。

事業概要
○意識啓発講座の開催
男女共同参画学習講座、DV防止について考えるセミナー、出前講座、職員研修、花巻市女性のつどい(共催事業)、男女共同参画サポーター養成講座等参加支援、情報発信(広報はなまき、市ホームページ等)
○男女共同参画審議会の開催
○花巻市地域婦人団体協議会への補助

意見・要望等の状況(市政懇談会や支所執務、議会答弁対応その他意見・提言等)

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること。
【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

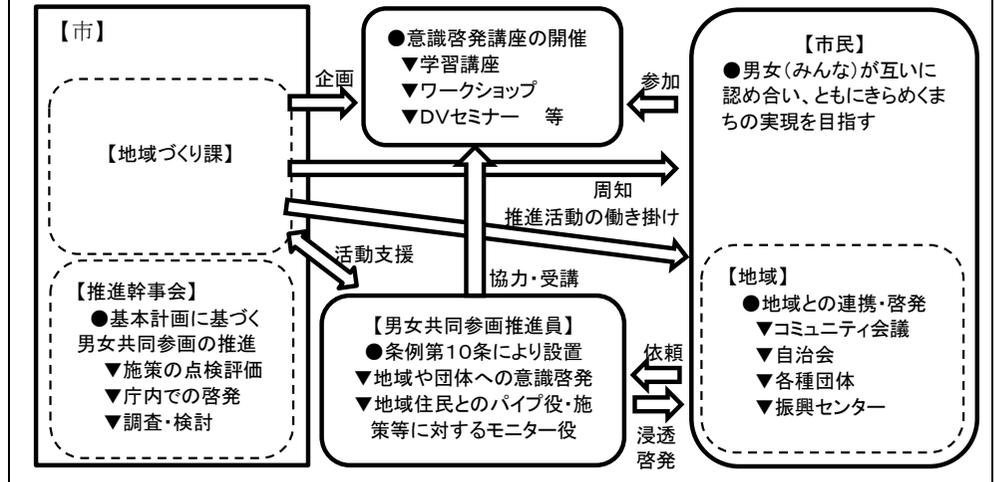
1 意識啓発講座の開催等 696千円

- ① 各種講座講師謝礼・費用弁償(交通費) 87
 - 男女共同参画学習講座 報償費14、費用弁償11
市民を対象とした意識啓発のための講座 3回 40人
 - DV防止について考えるセミナー 報償費15、費用弁償11
市民を対象に、DVの基礎知識を学び、暴力を許さない意識づくりを図る 1回 39人
 - 職員研修 費用弁償5
DVの現状と被害者保護のための対応等についての研修 4回 159人
 - 女性のつどい 費用弁償3
女性団体ネットワークの会との共催により講演会などを開催 1回 94人
 - 男女共同参画推進員による出前講座 のべ22人 費用弁償23
地域の要請により出前講座を3回実施。推進員による寸劇、グループワークなど。
 - 岩手県が実施するデートDV、LGBT出前講座等開催支援 4回 費用弁償 5
 - 男女共同参画推進員研修
推進員のための研修会を開催 1回

- ② 男女共同参画推進員報酬(17人) 340
地域での男女共同参画の推進、市主催事業への従事、推進員会議への出席

- ③ 男女共同参画人材育成 費用弁償 45
県が実施するサポーター養成講座受講生に対し、旅費を支給 のべ16人 サポーター認定4人

- ④ 事務費 224 (各種講座一時保育謝礼報償費10、担当者会議・研修等旅費144、需用費62、食糧費8)



平成 29 年度事業説明資料 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	02	01	06	124130	男女共同参画推進事業

(単位：千円)

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること		【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】
2	男女共同参画審議会の開催 32千円 4,000円×8人×1回 男女共同参画基本計画に関すること、施策の基本的事項・重要事項を調査審議する。	
3	花巻市地域婦人団体協議会への補助金 700千円 男女共同参画社会の実現にむけた活動を推進する団体及び人材の育成を図る。	
4	男女共同参画の情報提供 男女共同参画に関する情報を広報はなまき、市HP掲載により提供する。 掲載回数35回	